

立教 178 年 11 月 25 日

学生担当者各位

天理教学生担当委員会

## 「Happist」の活用をお願い

日々は、学生層育成の上にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、年祭活動も終盤となり、いよいよ2カ月後には教祖130年祭を迎えます。そしてこの年祭を経て、新たな一步を踏み出す「教祖130年祭 学生おちばがえり大会」を3月28日に開催します。

この大会に全教会から参加者のご守護をいただき、また参加した学生が今後も道につながっていくためには、日頃からの声かけと丹精が必要であると思います。

そこで、次に示します「Happist」の出版指針（ねらい）と役割を今一度ご理解いただき、学生への声かけ、丹精の一助に「Happist」をご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

「Happist」は、“明日につながる学生マガジン”として、次の5つを「ねらい」として、編集・発行しております。

- 1) お道の教えと情報を正確に伝えるとともに、生き方や考え方を示唆する
- 2) 教理を求める手掛かりとする
- 3) 別席を運ぶよう導くための手だてとする
- 4) 共通の話題を提供し、教内学生相互の連帯感をつくり出す
- 5) 教会と学生をつなぐメディアとして活用する

近年、若者の活字離れは著しく、さまざまなデジタルコンテンツから豊富な情報を得て、あらゆる疑問やニーズに対する答えを簡単に導き出します。しかし一方で、書籍や雑誌の重要性や有用性を感じている若者も少なくありません。

『Happist』って結構オモシロい。教理の勉強にもなるし、これからの自分のお道の通り方を前向きに志そうという記事に出会えた」という読者からの反響や、『Happist』の情報から、学生会活動や学修などの行事に参加してくれた」という学生担当者の喜びの声も数多く寄せられます。

「Happist」は、道の学生が日ごろ感じる“なぜ”に答え、彼らが求めるニーズを敏感に捉え、「明日につながる学生マガジン」として、これからも更なる誌面充実に取り組んでまいります。

学生担当の先生方には、教区・直属を通し、教会長様へ呼びかけていただき、学生層へあらゆる場面での声かけの一助として、ぜひ「Happist」をご活用くださいますよう、よろしくようお願い申し上げます。

〔直接本人にお届けする「個人購読」も受け付けております。ぜひご利用ください。〕